

保存版

マンガで
解説!

南海 トラフ地震

その日が来たら...

地震が来たらどうするの？
津波警報はいつ出るの？
南海トラフ地震臨時情報ってなに？

必要な行動や事前準備を
今から知っておこう!

名古屋市

登場人物紹介

妻：^{わか}和香（35歳）

主人公：^{とうかい かつひこ}東海克彦（40歳）

東海地方の海沿いの街に住んでいる。勤務する会社ではBCP（事業継続計画）部門の責任者でもある。

子ども
^{ともや}智也（5歳）

ももか
^{ももか}百華（7歳）

目次

- ◆南海トラフ地震を知っていますか？ 1
- ◆ **マンガ**「南海トラフが動いた日」 2～13
- ◆南海トラフ地震臨時情報って何？ 14
- ◆臨時情報発表後の事前避難とは？ 15
- ◆事前避難対象地域一覧 16
- ◆南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表された時は？ 17
- ◆後発地震に備えた事前避難先 17
- ◆地震に備えて、できることは？ 18
- ◆南海トラフ地震臨時情報発表時の基本的な防災対応 19
- ◆地震編 わが家のマイ・タイムライン 20

※わかりやすさのため、演出上マスク等は描いていませんが、感染症対策について十分留意しながら実施してください。

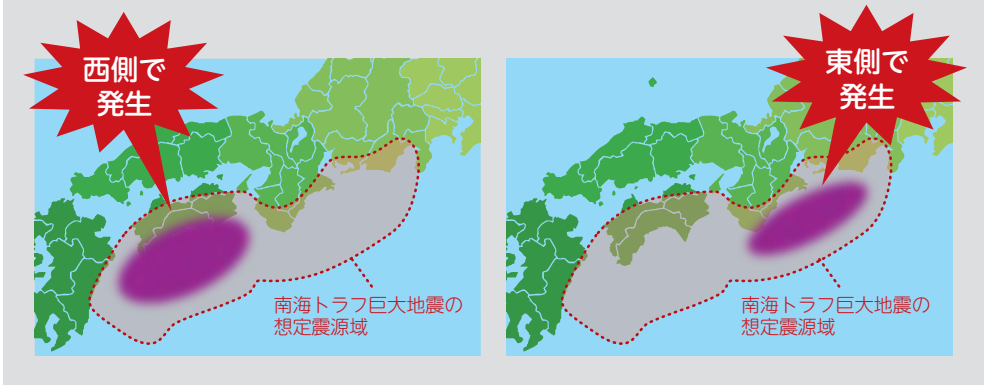
南海トラフ地震を知っていますか？

マグニチュード
8～9クラスの地震が
今後 **30年以内**に
発生する確率は
70～80%

過去より
繰り返し発生
しています

地震の発生の
しかたも様々
です

想定震源域の広い範囲で一度に割れる場合、東側と西側が別々に割れる場合もあり、これらが**連続して発生**することもあります。



※あくまで一例です。

連続して発生する
地震への備え

南海トラフ地震臨時情報※1

情報発表時の
主な対応※2

住民

事前避難対象地域(P16)は
1週間の事前避難
日頃からの地震への備え

企業

可能な限り事業継続



これから見てもらうマンガでは、東海地方に住む東海一家が、四国付近で発生した地震がきっかけで、南海トラフ地震臨時情報が発表され、続けて東海沖で発生するかもしれない地震に備えるところを描いています。

※1…南海トラフ全域を対象に地震発生の可能性の高まりについて知らせる情報。

※2…P19参照

南海トラフが 動いた日



東海地方在住の東海家

ふわり
もう朝か

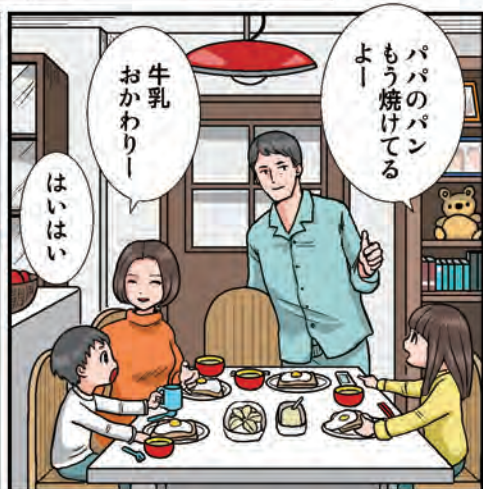


えっ
何の音!?

地震です

緊急地震速報だ!
みんな机の下に
もぐれ!

地震です



牛乳
おかわりー

はいはい

パパのパン
もう焼けてる
よー

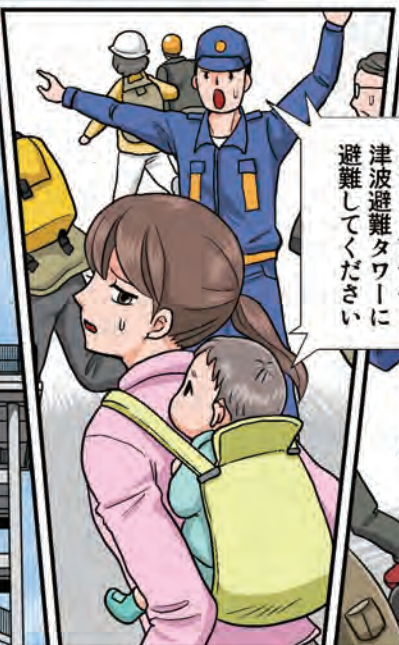


地震です

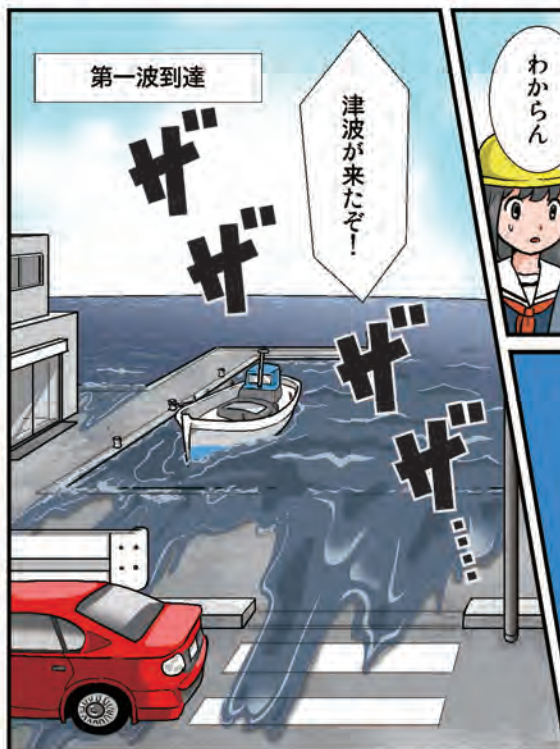


太平洋沿岸の広い地域に、大津波警報が発表されました
すぐに逃げてください

東海一家の住んでいるところ



南海トラフ地震臨時情報 (調査中)



? 南海トラフ地震臨時情報 (調査中) とは?

南海トラフ沿いで発生した地震が
きっかけで、南海トラフ沿いで連続
して大規模な地震が発生するかもし
れないため、その可能性を調査して
いるということ。

無事です

現在、家族全員で
津波避難タワーに
避難中です。
情報等を見ながら
行動を決めます。

送信

勤務先に
無事を報告

返信っと…

ピロッ!

会社から
安否確認
メールだ

こっちでも大きな
地震があるかもしれない
から注意しておこう

ああ、報道によると
地震は四国沖でおこった
みたいだね

これなら家は
大丈夫かな

少し浸水が
あった程度ね

南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒)

巨大地震警戒…!?

新しい
発表が出たぞ!

南海トラフ

地震発生から約2時間後



南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒) とは？

南海トラフ沿いで発生した地震がきっかけで、南海トラフ沿いで連続して大規模な地震が発生する可能性が高まっている際に発表される情報のこと。



どういった行動をとれば いいの？

南海トラフ沿いで連続して発生する大規模な地震に伴う堤防沈下による浸水からの避難が間に合わない地域（事前避難対象地域）の住民は1週間避難を続けてください。それ以外の地域の住民も地震に対する日頃からの備えを再確認してください。

詳細は P17～19





翌朝：津波警報解除

みんな起きて！
警報解除だ

高台の避難所に
移動しよう



さあもう
寝るんだ

リュックを
まくらにしてね

うん…



高台にあるスーパー

お一人様
3品まで



1週間避難を続けるため
高台の避難所への移動



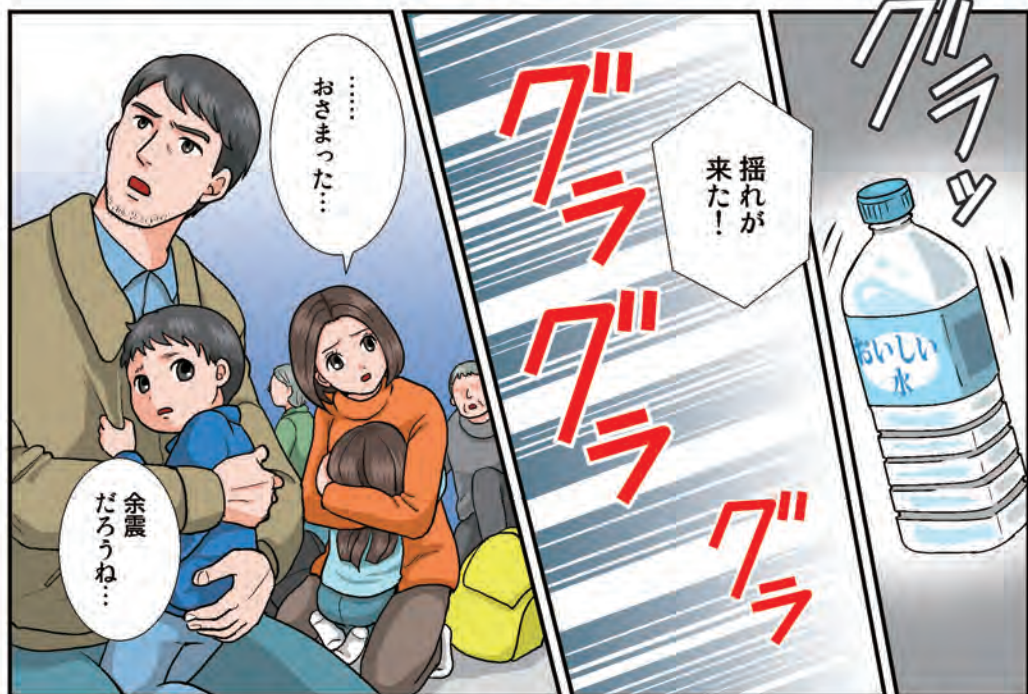


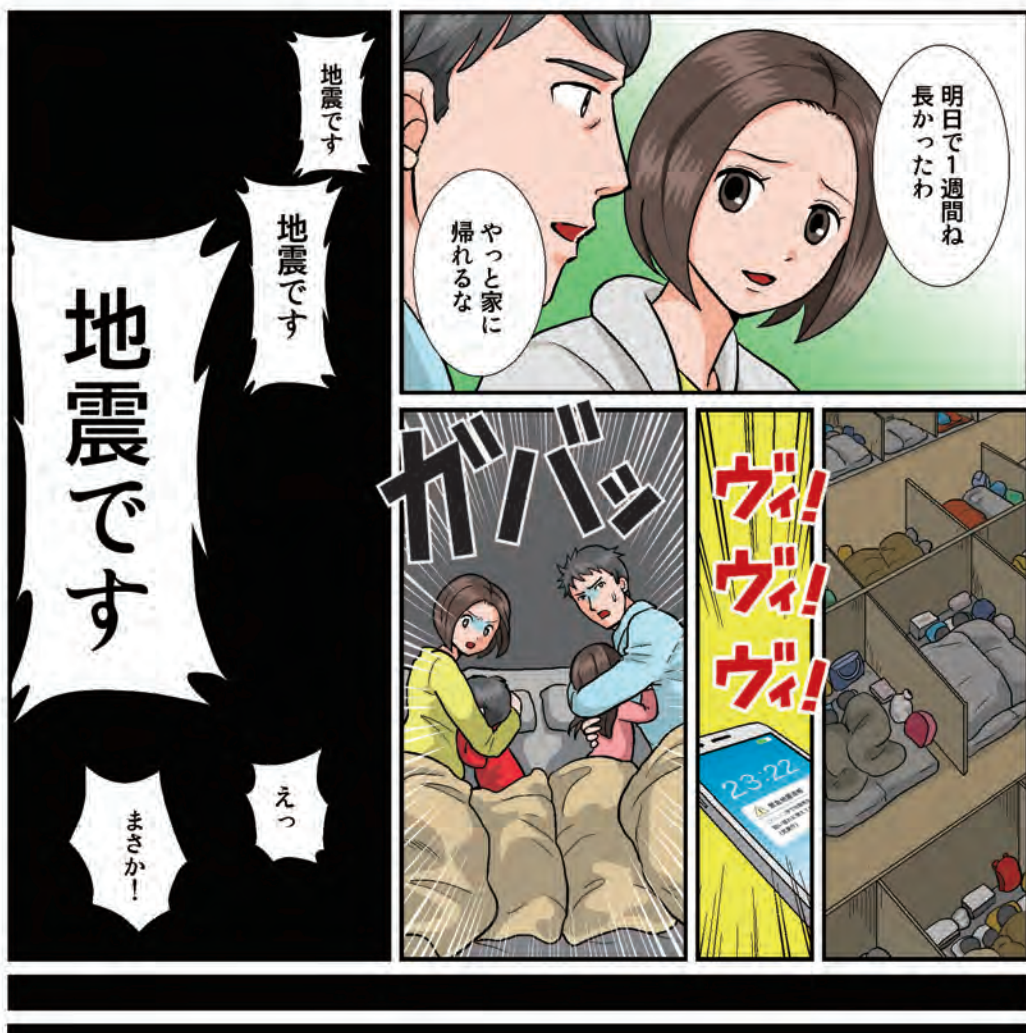


BCPとは？

不測の事態が発生しても、事業を中断させない、または中断しても可能な限り短い期間で復旧させるための方針、体制、手順等を示した計画のこと。







このあと、震度7の揺れがこの地域を襲いました。
また、地震に伴う巨大な津波がこの一家の住む地域に襲来し、
東海家の自宅は流されてしまいました。
しかし、南海トラフ地震臨時情報を受け、
この家族は事前に避難していたため、全員無事でした。
南海トラフ地震はもしかすると明日に起こるかもしれません。
そのときあなたならどうしますか。

南海トラフ地震臨時情報って何？

～**巨大地震警戒**時には**事前避難**が必要な地域があります～

南海トラフ地震に関する基本原則

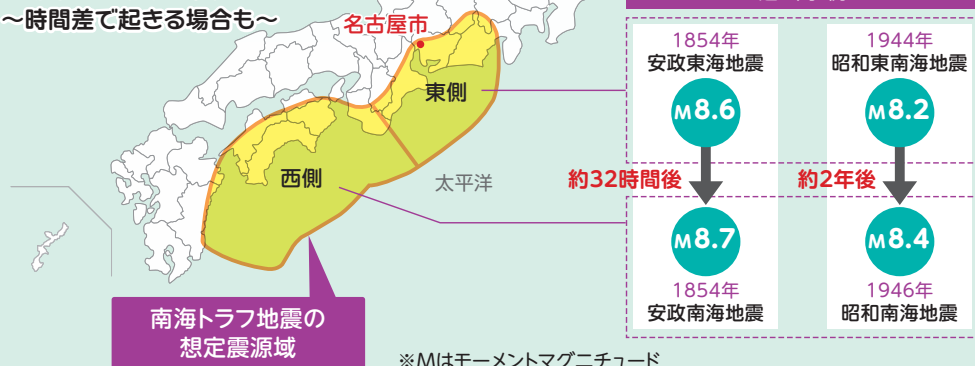
- 南海トラフ地震臨時情報が発表されず、**突発的に発生し、津波や津波到達前の堤防沈下による浸水が起こる**こともあります。これまでどおり、突発地震への備えを大切にしましょう。
- 臨時情報が発表されても基本的にライフライン(電気・ガス・水道)は停止しません。あわてず、落ち着いて行動してください。

南海トラフ地震臨時情報とは？

東側と西側で地震が時間差で起きる場合もあることに着目した仕組みです。

地震は一度で終わらないかも

～時間差で起きる場合も～



※Mはモーメントマグニチュード

※四国沖などの西側で、先に大規模地震が発生する可能性もあります。

南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)はどんな時に出るの？

南海トラフ地震想定震源域の東側または西側のどちらかでM8クラスの地震が発生し、1週間以内に地震がもう片側で起こる可能性が通常と比べて高まっている時に気象庁から発表されます。

(巨大地震警戒のほかに巨大地震注意、調査中、調査終了といったキーワードが付されます)

西側で先に地震が発生した場合、本市の一部地域で**事前避難が必要!**

※最初の地震がM8.0未満の場合は、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されることがあります。この場合、事前避難は呼びかけられず、一週間は地震への備えを再確認しましょう。

臨時情報発表後の事前避難とは？

後発地震の発生時に、津波到達前に河川の堤防沈下による浸水※1で避難が間に合わないおそれのある地域(事前避難対象地域※2)の住民などが**事前に避難**しておくことで、より安全性を高めることです。

事前避難までのイメージ

西側でM8.0以上の地震発生

すぐに発表 大津波警報・避難指示

【B】にいる方は区域外【A】や
津波避難ビルなどへ避難！



最短2時間後に発表

南海トラフ地震臨時情報
(巨大地震警戒)

大津波警報が解除されるまでは、
津波避難ビルなどに避難しています。

半日～1日後
大津波警報解除

お住まいは事前避難対象地域内か？

はい

いいえ

後発地震に備えて全住民が
1週間事前避難

後発地震に備えつつ、日常生活を送る

- 地震への備えの再確認
- 安全な防災行動をする など

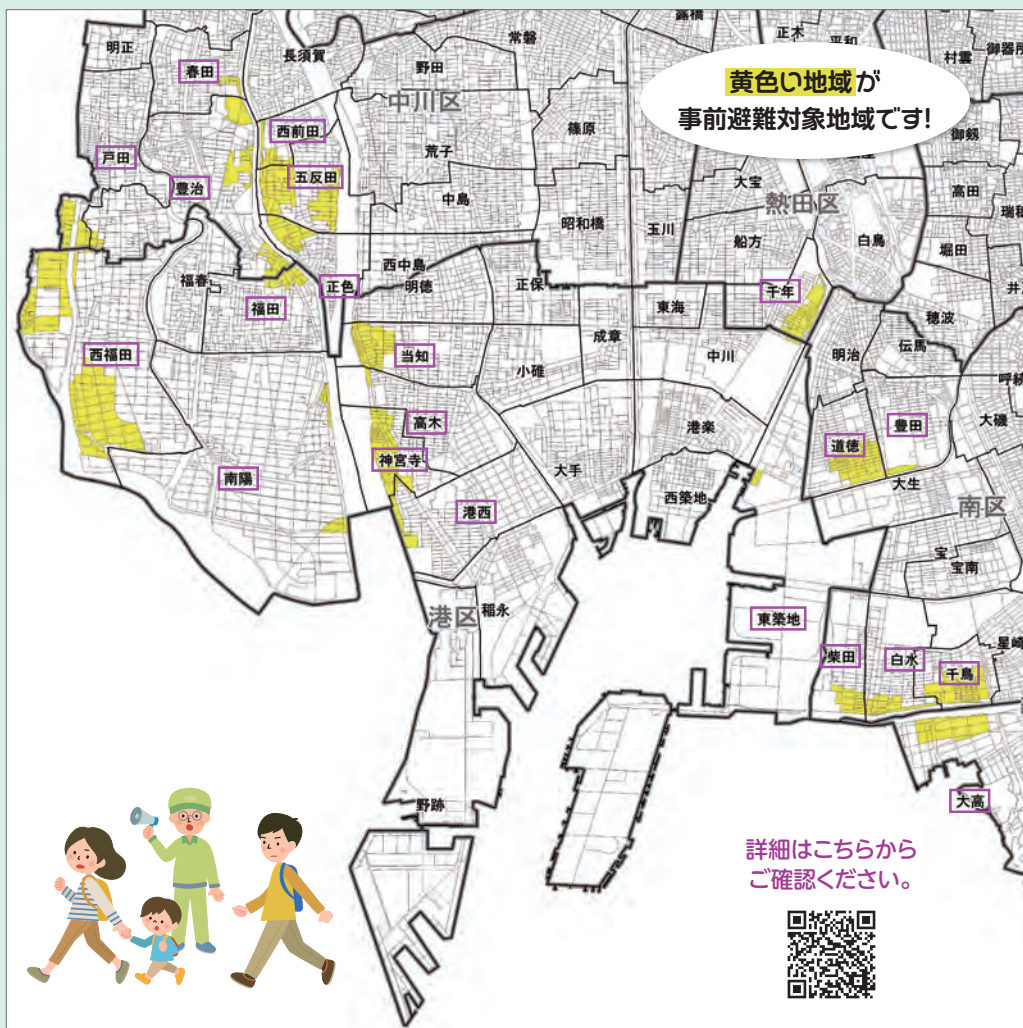
基本的に
社会活動は
継続されます

次の地震に
備えた避難

※1…想定外をなくすため、千年に一度起こるあらゆる可能性を考慮した最悪の想定(M9クラスの地震が起こり、液状化により堤防に甚大な被害が生じた場合)に基づくものです。

※2…「事前避難対象地域」とは地震動に伴う堤防沈下の影響により、概ね地震発生から30分以内に30cm以上の浸水が生じる地域です。浸水範囲は時間とともに拡大するため、発災時には対象地域周辺の住民は早めの避難が必要です。

事前避難対象地域一覧



区	対象地域を含む学区
熱田	千年
中川	正色、五反田、戸田、春田、豊治、西前田
港	東築地、港西、当知、高木、神宮寺、南陽、西福田、福田
南	豊田、道德、白水、千鳥、柴田
緑	大高
計	21学区

南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)が発表された時は？

■市民の対応

最初の地震から	事前避難対象地域	それ以外
～1週間	全ての住民が 事前避難 	後発地震が来ても 準備は万全! 
～2週間	日頃からの地震への備えを再確認する など	
2週間以降	後発地震発生の可能性がなくなったわけではないので、 注意しながら日常生活を送る	

後発地震に備えた事前避難先

事前避難対象地域外の知人・親類宅への避難を基本とします！

(困難な方は、市が開設する避難所へ避難)

建物の
耐震性や耐浪性があり、
2階以上への避難ができる
場合は、在宅避難も

市内全域において、耐震性や土砂災害の不安がある方も、市が開設する避難所を利用できます。

Aへの避難の方が
より安全です！

市が開設する避難所一覧

津波浸水想定区域外Aの避難所

■スポーツセンター等

- ・千種 ・東 ・北 ・枇杷島 ・中村
- ・中 ・昭和 ・稲永 ・守山 ・緑
- ・名東 ・天白 ・日本ガイシスポーツプラザ
- ・志段味スポーツランド
- ・東山公園テニスセンター

■生涯学習センター

- ・千種 ・東 ・北 ・西 ・中村 ・中 ・昭和
- ・瑞穂 ・南 ・守山 ・緑 ・名東 ・天白

■市立小中学校

【熱田区】 宮中 【緑区】 大高小、大高中

津波浸水想定区域内Bの避難所

※後発地震による大津波警報発表時は津波浸水想定区域外Aや当該避難所2階以上に避難する必要があります。

■市立小中学校

- 【熱田区】 千年小
【中川区】 五反田小、戸田小、春田小、豊治小、西前田小、一色中、
富田中、供米田中、助光中
【港 区】 港西小、当知小、高木小、神宮寺小、南陽小、西福田小、
福田小、宝神中、当知中、南陽東中、南陽中、東港中
【南 区】 豊田小、道德小、白水小、千鳥小、柴田小、大江中

■生涯学習センター

- ・中川
- ・港



★避難所は、避難者による「自主運営」です！

市職員と施設管理者の支援のもと、基本的に避難者自身が行います。

★災害発生前のため、避難生活に必要な水や食料、日用品などは各自で用意！

備蓄品の持ち込みだけでなく、避難中や避難後にスーパーやコンビニなどで購入することもできます。

■市立小中学校の対応

- ・校区内に事前避難対象地域を含む学校(前ページの避難所となる小中学校、正色小、東築地小、名南中)は、原則として1週間休校します。
- ・それ以外は、後発地震に警戒しつつ、学校活動を継続します。



■事業者の対応

- ・事前避難対象地域内の企業などは、明らかに生命に危険が及ぶ活動などについて、危険を回避する措置(事業中止など)を検討してください。ただし、事業継続しながら従業員・利用者の安全措置などを図れる場合には、その措置を推奨します。
- ・それ以外は、後発地震に警戒しつつ、必要な事業を継続してください。



事業者のとりべき行動例

- 安否確認手段の確認
- 什器の固定・落下防止対策の確認
- 食料や燃料などの備蓄の確認
- 発災時の職員の役割分担の確認

(市公共施設の対応) 事前避難対象地域内は、原則として1週間閉鎖します。それ以外は、後発地震に警戒しつつ運営します。

地震に備えて、できることは？

① 地震の揺れに備える

屋内

家具の固定

家具の固定(L型金具、突っ張り棒など)

ガラスの飛散防止

窓ガラスやガラス戸への飛散防止フィルム貼り



屋外

危険な場所の回避

事前避難対象地域や土砂災害が起きそうな場所、ブロック塀やガラスの多い場所に近づかない



② 避難生活に備える

水・食料・日用品などの備蓄

家族の人数などに応じて1週間分を目安に(マスクや消毒液、常備薬などもあると◎)



家族との安否確認方法の確認

災害用伝言ダイヤル171
災害用伝言板サービス など



避難先・避難経路の確認

避難先(知人・親類宅、市指定避難所)と避難経路の事前確認



③ 地震火災に備える

感震ブレーカーの設置

地震を感知し、自動的にブレーカーを落とす「感震ブレーカー」で通電火災防止



④ その他

正確な情報の入手

悪質なデマには注意



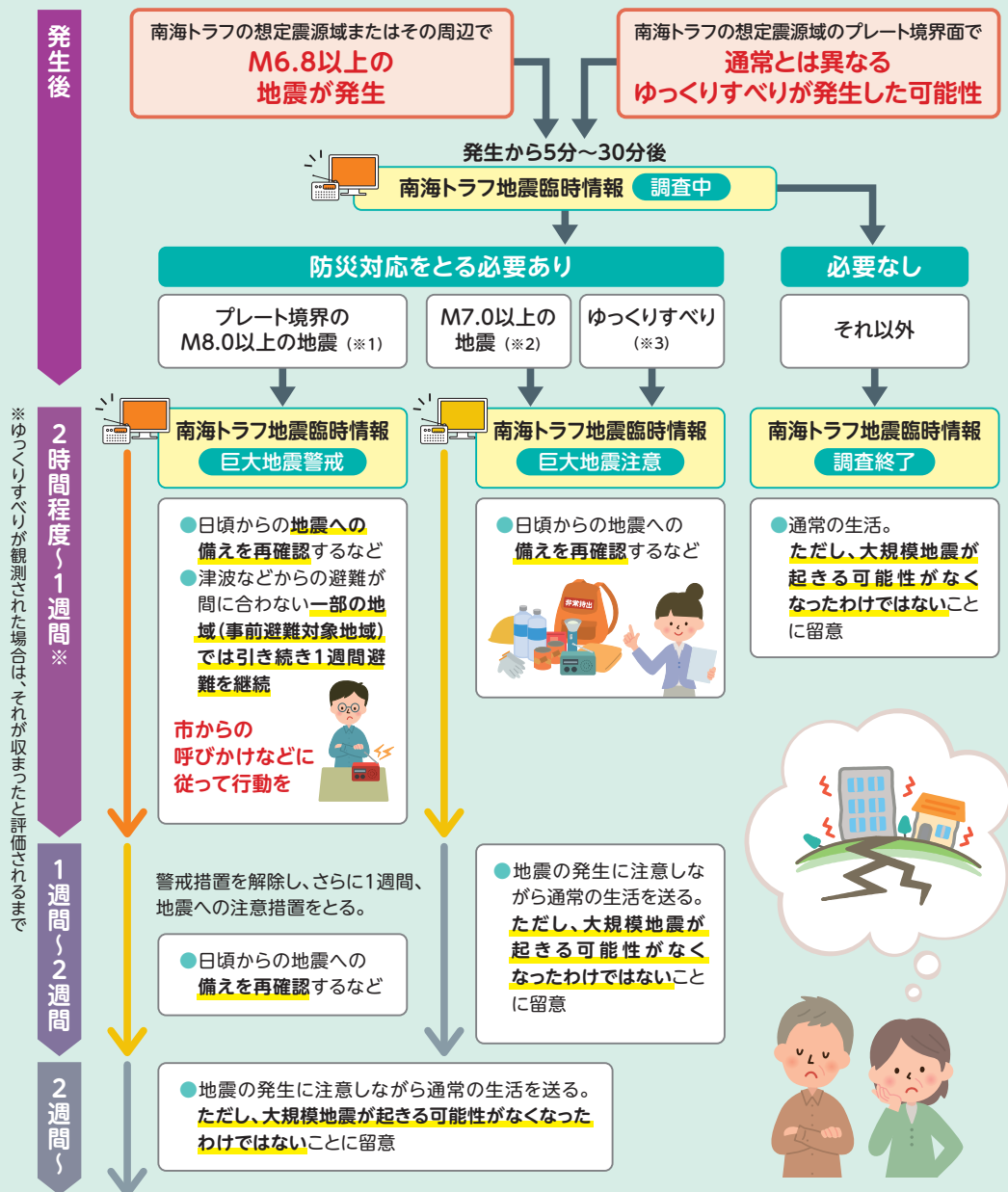
地域での共助

隣近所との連絡・助け合いに関する確認



南海トラフ地震臨時情報発表時の基本的な防災対応

地震発生後の防災対応の流れ



※1 想定震源域のプレート境界でM8.0以上の地震が発生

※2 想定震源域、またはその周辺でM7.0以上の地震が発生(ただし、プレート境界のM8.0以上の地震を除く)

※3 住民が揺れを感じる事が無い、プレート境界面のゆっくりとしたずれによる地殻変動を観測した場合など

家族以外と一緒に避難する人がいる場合も記入しましょう

名前					
電話番号					
自宅以外で 主にいるところ	☐ 津波浸水想定区域外	☐ 津波浸水想定区域外	☐ 津波浸水想定区域外	☐ 津波浸水想定区域外	☐ 津波浸水想定区域外
電話番号					
避難行動 (迎えなど)					

地震発生



大津波警報発表

(地震発生約3分後)

地震発生後
5～30分後

南海トラフ地震臨時情報(調査中)発表

地震発生から
最短2時間後

南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)発表

大津波警報
解除

津波からの避難

①外出のとき

- 津波浸水想定区域内…津波浸水想定区域外か津波避難ビルなどに避難!
- 津波浸水想定区域外…命の危険があるため、大津波警報が解除されるまでは津波浸水想定区域内に入らない!

②在宅のとき

在宅避難ができない場合の
避難場所

避難場所①

徒歩 分

避難場所②

徒歩 分

大津波警報が解除されるまでは、避難を続けます。解除まで24時間以上かかる場合もありますので、食料や防寒着などを持っていきましょう。

次の地震に備えた避難

後発地震と浸水に備え、
事前避難をしましょう

事前避難対象地域外へ避難する

避難場所:

電話番号:

避難場所です1週間避難生活を送るために必要な物

災害発生前のため、食料・日用品などは各自で用意します。

☐☐☐☐☐☐

ヒント

事前避難対象地域外では、お店が平常通り営業しているので、現地で買い物もできます。

事前避難対象地域外
の住民

家に帰ってからどのような地震への備えを行いますか?

地震発生から
1週間経過

避難場所から帰宅

後発地震の可能性がなくなったわけではありません。地震発生に注意しながら、地震への備えを再確認しましょう。

監修

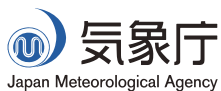
名古屋大学名誉教授
あいち・なごや強靱化共創センター長

福和伸夫



政策統括官（防災担当）付
参事官（調査・企画担当）

〒100-8914
東京都千代田区永田町 1-6-1
中央合同庁舎 8 号館 3F
TEL：03-5253-2111（大代表）
FAX：03-3501-6820
<http://www.bousai.go.jp/>



地震火山部地震火山技術・調査課

〒105-8431
東京都港区虎ノ門 3-6-9
TEL：03-6758-3900（代表）
FAX：03-3584-8643（耳の不自由な方向へ）
<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/nreq/index.html>



国民保護・防災部防災課

〒100-0013
東京都千代田区霞が関 2-1-2
中央合同庁舎 2 号館
TEL：03-5253-5111（代表）
FAX：03-5253-7535
<https://www.fdma.go.jp/>



名古屋市防災危機管理局

TEL：052-972-3523 FAX：052-962-4030